

連合兵庫 安全講話

川崎重工業株式会社 明石工場における安全衛生活動の取り組み

2023年10月4日
川崎重工業株式会社

 **Kawasaki**
Powering your potential

カワる、
サキへ。
Changing forward

1

本日の議題

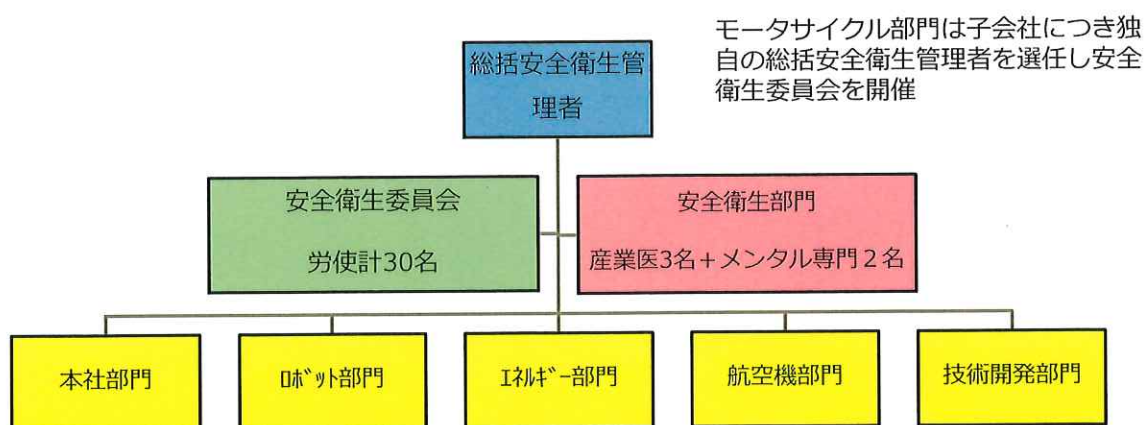
1. 明石工場地区の安全衛生管理体制と発生災害
2. 安全衛生活動（リスクアセスメント）について
3. 安全衛生活動（職場自主評価）について
4. 安全衛生における課題

2

1. 明石工場地区の安全衛生管理体制と発生災害

3

1. 明石工場の安全衛生管理体制と発生災害



4

2. 安全衛生活動（リスクアセスメント）について



2. 安全衛生活動について

■ 明石工場地区における安全衛生計画

- ①災害防止対策の徹底と強化
- ②災害発生リスクの高い作業者の災害防止対策の徹底
- ③職業性疾病の防止対策の徹底
- ④メンタルヘルス対策の徹底

★災害防止の取り組みの中心として**リスクアセスメント**と**職場自主評価**に軸を置いた活動を展開している

2. 安全衛生活動（リスクアセスメント）について

■ 職場にリスクアセスメントを根付かせるために取り組んでいること。

- ①全員参加型でのリスクアセスメントの実施
- ②リスクアセスメントを機械や設備を導入する際の必須事項に設定（社内規程化）
- ③管理者（部課長）向けの教育
- ④現場管理者（職班長）向けの教育
（研修後、小集団活動、明石工場安全衛生大会
全国産業安全衛生大会へつなげる）

2. 安全衛生活動（リスクアセスメント）について

- 全参加型のリスクアセスメントについて（事技・生産共に）
→2月、6月に職場単位で全従業員を対象に実施
- 事前評価委員会でのリスクアセスメントの活用
→社内の規程化を行い、各関係部門が参加し、安衛法だけでなく、建業法や消防法等の法的な観点からなど多角的に評価。ただし一番重要視されるのは作業の安全性や、突発的な事故が発生した場合の対応の確認等。

2. 安全衛生活動（リスクアセスメント）について

- 管理者向けのリスクアセスメント教育
→部長・課長クラスを対象に実施。
→新型コロナウイルスの拡大に伴い、2020年から集合型の各種研修ができなくなったことから、WEBを利用して、各自で受講できる形へと切り替え。
→これを皮切りに安全教育で可能なものはWEB教育へと切り替えていった。

管理職向けリスクアセスメント研修

13

2. 安全衛生活動（リスクアセスメント）について

■ 管理者向けのリスクアセスメント研修

研修検索結果 全6件

実施日	実施時間	研修名	研修グループ名	会場名	申込状況	研修分科	研修タイプ	主催部署	申込
2022/01/01(金)		【自前社】ロボット・DWS西村研自前社 第2工場安全研修 安全衛生教育	【自前社】ロボット・DWS西村 研自前社第2工場安全教 育	研修室	14/	集研周辺知 識	安全衛生・ 技能教育		申込終了
2022/06/10(金)	09:00~17:00	【明石 安全保健課】業務展開に伴 うリスクアセスメント研修 安全衛生教育		e-ラーニング	-	その他	安全衛生・ 技能教育	研修本部 明石工場事 務所 勤労 部 安全保 健課	申込終了
2023/01/27(金)	10:30~11:30	ヘルスアップセミナー(食事編) 安全衛生教育		2601・2602会議室	32/	その他	安全衛生・ 技能教育	人事本部 安全保健部 保健衛生課	申込終了
2023/02/08(水)	10:30~11:30	ヘルスアップセミナー(運動編) 安全衛生教育		2601・2602会議室	30/	その他	安全衛生・ 技能教育	人事本部 安全保健部 保健衛生課	申込終了
2023/02/17(金)	10:30~11:30	ヘルスアップセミナー(運動編) 安全衛生教育		2601・2602会議室	30/	その他	安全衛生・ 技能教育	人事本部 安全保健部 保健衛生課	申込終了
2023/05/24(水)	00:00~23:59	【明石安全衛生課】等技能向けリス クアセスメント研修 安全衛生教育		e-ラーニング	-	その他	安全衛生・ 技能教育	人事本部 工場安全衛 生部 明石 安全衛生課	申込

14

2. 安全衛生活動（リスクアセスメント）について

【明石安全衛生課】専任職向けリスクアセスメント研修		研修コード	
<p>【研修対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ＜必要＞ ・過去にリスクアセスメント研修を受講していない専任職（前年度研修未受講者） ＜任意＞ ・受講させたい社員がいる場合や受講していただきたい高層です。 ・今年度はより深い生産部内研修も受講可能ですが、今回は、社内イントラにアクセスできる専任職が対象です。 <p>【研修内容】</p> <p>リスクアセスメントの導入方法や手法を学びます。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) リスクアセスメントの目的、考え方 (2) リスクアセスメントの手順 (3) リスクアセスメント調査、実施例におけるリスクアセスメント事例の紹介 (4) 終了テスト（反復アンケート） <p>動画の視聴後に実施するテストは、合格するまでご返答ください。</p> <p>【問い合わせ先】</p> <p>明石安全衛生課 メール: a.safety@kawasaki.com 電話: 078-211-2118 携帯: 078-921-1523</p>		<p>研修日時</p> <p>2023/05/15(水)～2023/06/19(火)（昼～夜） 09:00～21:00</p>	
会場	オンライン	参加人数	233名
費用管理番号	申込時に費用管理番号を必須にしたい	公開/非公開設定	受講履歴等に公開 上司/公開 一般に同課に公開
受講責任者による閲覧権限	研修者の受講責任者も受講履歴閲覧権限を付与する	自派	
利用者の注	ファイル添付が許可されない 申込時に受付終了（研修予定） （キャンセル待ちや申込再開はしない） 他の受講者も閲覧できない		
主催部門	人事本部 工場安全衛生部 明石安全衛生課	申込開始日	2023/05/16(日)

【WEB研修の利点】

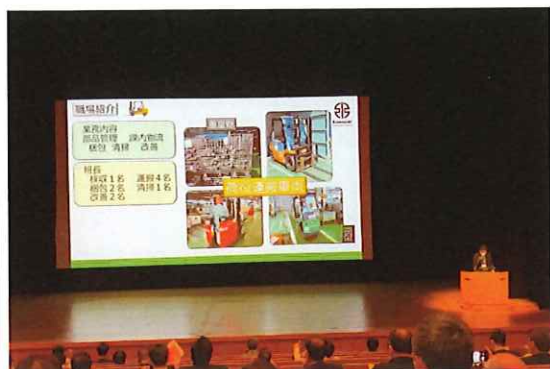
- ・ 録画式・リアルタイム両方可
- ・ 受講者の都合に合わせて
- ・ 受講履歴管理が自動で可能
- ・ 一度環境を整えれば、翌年度以降は最小限の修正で済む
- ・ 一度に大人数の対応が可能
- ・ 会場が不要
- ・ 効率的に管理が可能

2. 安全衛生活動（リスクアセスメント）について

■ 現場管理者（職班長）向けの教育

- 毎年5月に新任の職班長を集めてリスクアセスメント教育を実施
- 研修後、6月～10月まで各職場でリスクアセスメントを展開
- 10月に報告会（毎年30人前後）
- 発表内容が良かった上位2名は、翌年の全国産業安全衛生大会に推薦（テーマ発表）

2. 安全衛生活動（リスクアセスメント）について

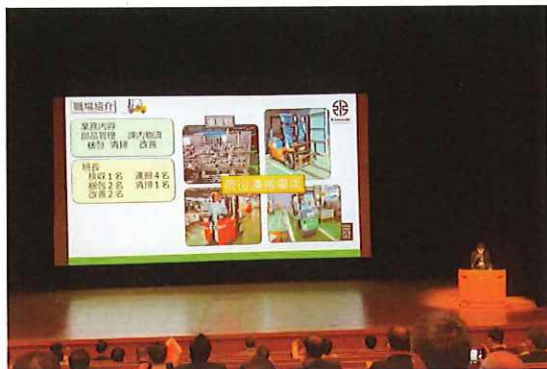


【現場管理者向け教育の重要性】

- ・現場のリスクアセスメントの定着には職班長の理解が必要
- ・研修→小集団活動→全産の流れで実践活動（職場を巻き込む）
- ・全国産業安全衛生大会へ会社代表として推薦することで意識向上

小集団活動発表事例

2. 安全衛生活動（リスクアセスメント）について



【現場管理者向け教育の重要性】

- ・現場のリスクアセスメントの定着には職班長の理解が必要
- ・研修→小集団活動→全産の流れで実践活動（職場を巻き込む）
- ・全国産業安全衛生大会へ会社代表として推薦することで意識向上

4. 安全衛生活動（職場自主評価）について



3. 安全衛生活動（職場自主評価）について

■ 職場自主評価とは

「安全衛生計画」に基づく安全衛生活動の重要事項が、各職場において適切に行われることを確認するために、職場自主評価を年2回（5月：安全、11月：衛生）実施している

- 安全と衛生に関する計100項目にわたる質問システム
- 回答者は全課長（348名）
- 質問回答をもとに、任意に部門を抽出し、回答内容どおりか内部監査を実施

3. 安全衛生活動（職場自主評価）について

職場自主評価

1章 2章 3章 4章 5章 6章 7章 8章 9章 10章

【1章】安全衛生計画と管理体制 評価中

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

▶ 評価のポイント・注意事項

▶ マニュアル

▶ 手引書・参考資料（設問内くわの解説はこちらをご覧ください）

▶ 監査事項の識別マーク

3 <監査>課の安全衛生計画または実行計画くわを策定している
 ※状況に応じて部の安全衛生計画でも可とする

該当している項目にいくつでもチェックしてください (補足質問)

- ①明石工場や部門の安全衛生計画を踏まえて課の安全衛生計画を策定している
- ②具体的な目標と実施方法を課の実行計画で明らかにしている
- ③課の前年(過去)の課題と反省を本年の実行計画へ反映している

Y(はい) N(いいえ)

「はい」または「いいえ」を選択した理由、その他の内容があれば記述してください

「 」

職場としてやるべきことを、質問として提示、<監査>マークがあるものは12月～1月かけて内部監査で物証を確認する

3. 安全衛生活動（職場自主評価）について

OSHMS 監査チェックシート & 報告書						
No		確認項目と内容	回答	判断	確認方法	具体的な確認方法 (①書類、②現物、③聞き取り、④その他)
監査日時(場所): 2023年1月19日(木) 13:30~15:30		代表監査者のコメント:		事務局	代表監査者	
被監査部門: 航空宇宙システムカンパニー-航空エンジンディビジョンエンジン生産総務部エンジン生産技術部エンジン特殊工程システム課						
被監査部門対応者: 中村部長(Gt)、北郷課長(Gtトシ)、古寺課長(Gtキカ1)						
代表監査者: 岡元課長(口セカ2)						
監査者: 富澤課長(キト1)、藤井課長(チキカ)						
<Cd>1章 安全衛生計画と管理体制						
3	課の安全衛生計画または実行計画を策定している	Y				
	① 明石工場や部門の安全衛生計画を踏まえて課の安全衛生計画を策定している					
	② 具体的な目標と実施方法を課の実行計画で明らかにしている					
	③ 課の前年(過去)の課題と反省を本年の実行計画へ反映している					
4	課の安全衛生計画または実行計画を周知している	Y				
	① 安全衛生計画または実行計画を朝礼・会議等で説明している					
	② 安全衛生計画または実行計画を職場に掲示(電子掲示を含む)している					
5	課の安全衛生計画または実行計画の推進役として、各担当者を決めて活動している	Y				
6	課の安全衛生計画または実行計画の進捗状況と活動の結果をフォローしている	Y				
	① 安全衛生計画または実行計画の各担当者から進捗報告を受けている					
	② 定期的(例 四半期毎)に進捗状況を確認し、活動結果を課内で共有している					
	③ 課の進捗状況を部長へ報告している					
	④ 職場に大きな変化が生じた時、計画の見直しが必要なることを理解している					

任意の部門に対して、前年監査を受けた課長が、監査員として監査（物証：書類・メール等）でアンケート通りの対応が出来ているかの確認を行う

3. 安全衛生における課題



3. 安全衛生における課題

- ① 高年齢労働者向けに環境を整え、活躍できる職場の創出
→意識改革（自身の体力についての把握）から健康維持へ



エイジフレンドリーガイドラインに基づく取り組みを模索

3. 安全衛生における課題

- ② 化学物質など、従来の国主導から企業主導への
安全衛生管理の路線変更への対応
- ③ メンタルヘルス対応
休職者の6割以上がメンタル
- ④ 変化する製造派遣労働者への対応
→外国人労働者の増加（25か国 150名程度）
→仕事に対する異なる価値観
→労災事案の発生につながることも

